

御 礼

10月31より11月1日まで当寺報恩講を勤めさせていただいたところ、コロナ下で感染の危険性がある中、またお忙しい中ご都合をつけてお参りをいただき、そして厚いご懇念をお運びいただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

お運びいただきました御懇志金は大切に常入寺の維持管理、そして運営のために使わせていただきます。今後とも常入寺維持運営にご協力いただきたくお願い申し上げます。

常入寺住職 青井和成



おしちやはん 御正忌法要

11月27日(日) 午前10時より午後3時30分まで

おしっちゃんとは東本願寺でつとまる御正忌報恩講(8日間勤められる宗祖親鸞聖人のご法事)にあわせて勤める仏事です。

御正忌のお勤め 午前10時より

尼講追悼会 午後2時より



毎年の本山報恩講御満座では体を前後左右に動かすダイナミックな坂東曲が勤まります

☆法話は住職が行います。

☆尼講員でない方で昼食が必要な方は24日まで住職まで申し込みください、実費にてお分けします

今月のことば

家族だからわかり合えること
とがある、
家族だからこそわかり合えないこともある

無理しないでね

お願い

例年のごとく当寺維持金のご協力をお願いします。住職が12月のお参りのときにお願ひ状を持ってまいりますので、なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。

はつまいり 修正会

一月一日

午前六時より

初老や還暦の方々が団体参拝されますので修正会の始まる時間の変更となる場合もございます。年始は午前四時半より受付を開始します。コロナ禍です、例年のようなご接待はできないと思っておりますが、どうぞお参りください。



二〇二三年 年 期 (忌) 表

一周 期	二〇二二年命終	令和四年
三回 期	二〇二一年命終	令和三年
七回 期	二〇一七年命終	平成二十九年
十三回 期	二〇一一年命終	平成二十三年
十七回 期	二〇〇七年命終	平成十九年
にじゅうさんかいき (廿三回期)	二〇〇一年命終	平成十三年
にじゅうごかいき (廿五回期)	一九九九年命終	平成十一年
にじゅうななかいき (廿七回期)	一九九七年命終	平成九年
さんじゅうさんかいき (卅三回期)	一九九一年命終	平成三年
五十回 期	一九七四年命終	昭和四十九年
百回 期	一九二四年命終	大正十三年

《法要について》 法要とは法の要を聞くという行事です。年^{ねん}期というものに基づいて行われることが多いです。しかし年^{ねん}期は仏教から起こった考え方ではありません。ですから年^{ねん}期になったから絶対に勤めなければいけないことはありません。ただ年^{ねん}期は法要を勤める一つの目安です。また法要を全く勤める必要がないという意味でもありません。法要を勤めながら法要を催す意義を尋ねていきませんか

ほんこはん photo すけっち



【あとがき】 バタバタとしていたうちにもう十一月です。ついでこの間「暑いね」と挨拶をしていたような気がしていましたが、いつの間にか晩秋です。誰か時間の流れを早回しているんじゃないかと疑うくらい時間のたつのが早いです。先輩方々からはもともとと早くなるぞと脅かされているのですが、どうも脅してはいないかもしれないと思うようになつてきました。まだまだともつてたいのち終わるときももうすぐそこまでやってきているかもしれない。ヤバイです。せっかくいただきたいのちなのに。うそです。そういう危機感がこればいいとは思いますが、なかなかです。お尻に火がついているはずなのにそんな気が全くないです。これこそヤバイです。

火だるま

発行 真宗大谷派 常入寺

電話 九三〇一〇一六一
住職携帯 (〇七六) 四三六〇八一六
発行責任 青井 和成



LINEはこちらから↓

お参りの変更
法事の相談
その他

こちらからでもできます

